

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	41	コロナが5類となり、外に出掛ける事の出来る状況にあったが、一度だけしか外食レクに出掛ける事が出来ていない。	ドライブ・外食レクに出掛ける。	・天気や利用者様の体調の良い日に無理のない人数で出掛ける。 ・一度は全員で外食レクに出掛ける。	12ヶ月
2	17	午後のおやつ後にテレビを観て過ごす事が多いが、その時間を制作にあてたい。	グループホームの作品展に作品を持って行きたい。	・利用者様と相談をしながら、季節に合った作品作りをしていく。	12ヶ月
3	4	運営推進委員会を2ヶ月に一度開催しているが、議事録がなかった。	議事録の作成。	・委員会で出た意見や要望をもとに改善に努め、次につながるサービスに活かしていきたい。	12ヶ月
4	6	その都度身体拘束にならない様に、センサーマットや人感センサーを使い支援をしていたが、記録がなかった。	「身体拘束適正化検討委員会」を継続していく。	・今まで行っている事を継続し、きちんとした形で記録に残し、振り返り・検討が出来るようにしていく。	12ヶ月
5	9	毎月のお便りには利用者様の事を記載しているが、職員については何も載せていなかった。	「お便り」に職員の紹介を載せていく。	・4月に異動がある為、職員紹介を載せていく。また、新しい職員は積極的に家族様に挨拶できるようにしていく。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。